

医療安全教育セミナー 2010年度冬期

(日本語社会人教育プログラム)

リスクマネジメント実習編

事前配布資料

期 間: 2011年1月19日(水)～21日(金)

会 場:

東京大学医学部本郷キャンパス
(東京大学医学部2号館本館3階大講堂、同教育研究棟セミナー室)
〒177-0033 東京都文京区本郷7-3-1



主 催:

国際予防医学リスクマネジメント連盟

担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部

〒 113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

- 1) 会場受付の開始時間
2011 年1月19日(水)午前8時
2011 年1月20日(木)午前8時30分
2011 年1月21日(金)午前8時30分
- 2) テキストおよび領収書は2011 年1月19日朝の会場受付でお取りください。
- 3) 受講修了証は1月21日午後5 時以降に受付でお渡しします。
- 4) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

(対象者) 学会員、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者。

(1) 安全対策費の診療報酬を申請予定の医療機関の方へ

- 1) 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2010年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。この場合は、医療安全基礎講座(2010年6月23-25日)ないし夏期セミナー(2010年8月4日～6日の3日間)と合わせて申請することをお勧めします。医療安全基礎講座(2010年6月23-25日の3日間)ないし夏期セミナー(2010年8月4日～6日の3日間)受講者の場合: 本プログラムと合わせて合計40時間となります。上記の夏期セミナーと医療安全基礎講座のいずれとも未受講の方: 医療安全教育セミナー2011年夏季(2011年8月上旬の3日間分)と合わせて申請ください。

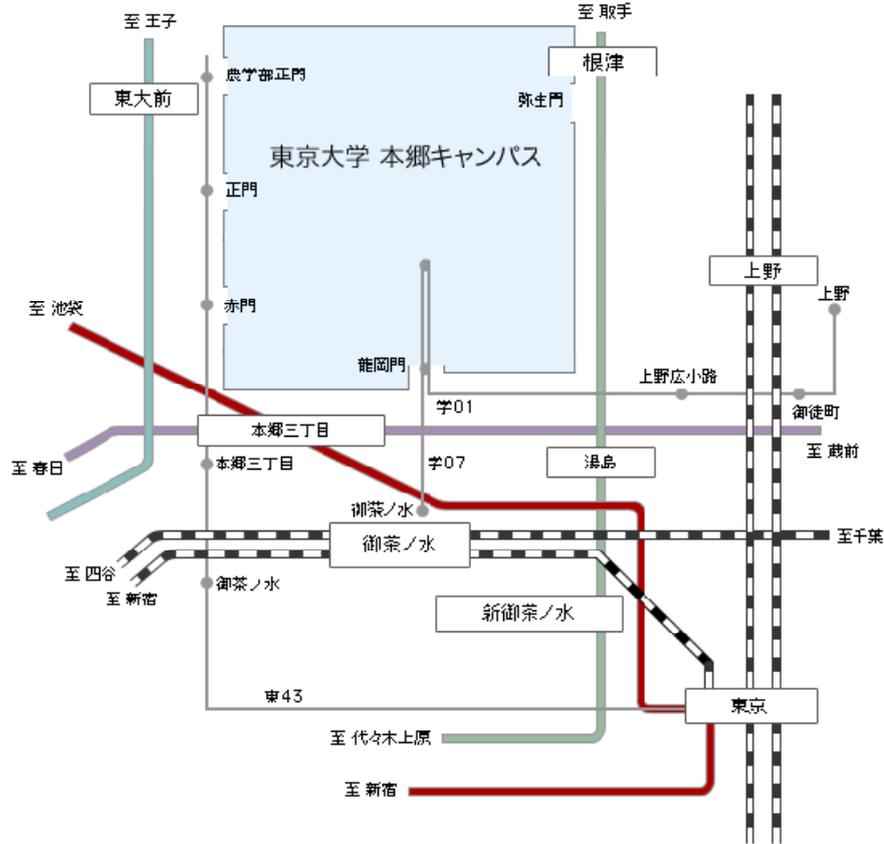
加算申請の際にはプログラムと受講証を添える必要があります。

- 2) 平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。(厚生労働省説明資料 平成22年3月5日)
(専従の医療安全管理者) 医療安全管理業務のみに特化する。
(専任の医療安全管理者) 主に医療安全管理業務に従事し、他の業務との兼任が可能。
- 3) 上記で厚生労働省通知にいう「専従/専任の医療安全管理者」とは、医師、看護師または薬剤師などの医療有資格者であり、事務職員は含まれません。

(2) 日本医療評価機構による「病院機能評価 統合版評価項目 V6.0」の認定所得の方へ

本プログラムは認定申請にご利用下さい。申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

交通案内



最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

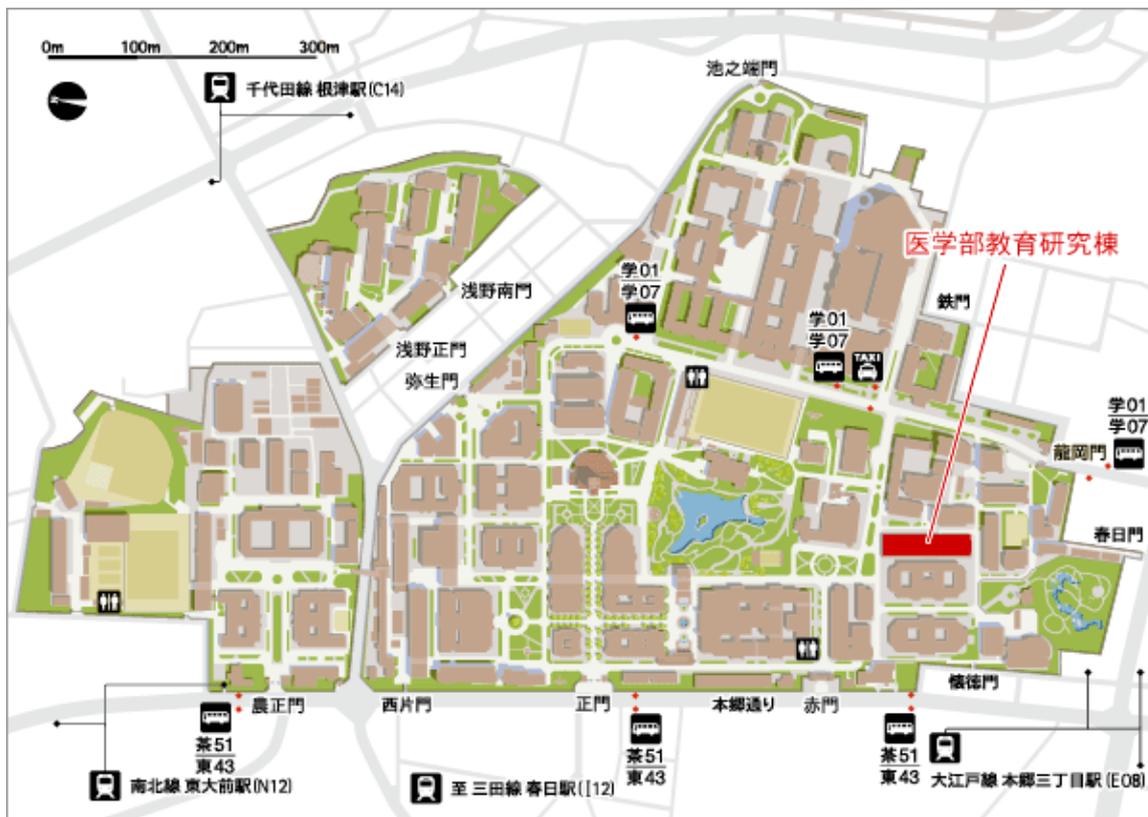
TEL 03-3812-2111(代表)

(1月19日の講義会場)
東京大学医学部2号館本館3階大講堂



(1月20日～21日の実習会場)

東京大学医学部医学教育研究棟2階および13階 セミナー室



飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

当日は、学内のすべての飲食店・生協などが開店しています。

飲食には下記をお勧めします。

東大安田講堂地下食堂

東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

(第1日目) 2011年1月19日(水) 午前9時～午後5時

医療事故予防のための病院システムの改善方法としてのヒューマンファクター

東京大学医学部 2号館本館 3階大講堂

受付開始 午前8時

午前9時 開 会

午前9時～午前9時30分

(講義) 医療事故の原因とヒューマンファクターの基本的考え方 --- 全体ガイダンス

午前9時30分～午前10時20分

(特別講義) 院内の多職種によるヒューマンファクターの職員実習の進め方

(内容) 医療安全に関するヒューマンファクターの手技には、多職種間で共有できる場合が多い。それらの取り組みを先進的に行っている病院の実例を紹介する。

午前10時20分～午前10時30分 休憩

午前10時30分～午前12時30分

(演習ガイダンス講義) RCA(根本原因分析法)のガイダンス

(内容) 実際に発生した医療事故に対して、院内システム内の原因を探索し、改善するRCAの概要を説明し、1月20日のRCA実習に関するガイダンスを行う。

午前12時30分～午後1時30分 昼食

午後1時30分～午後3時30分

(演習ガイダンス講義) FMEA(設計故障モード影響解析法)のガイダンス

(内容) 院内システムの事故原因可能性を未然に探索し、改善策を見出すという設計故障モード影響解析方法(FMEA)の概要を説明し、1月21日のFMEA実習に関するガイダンスを行います。FMEAについて病院の安全管理者として多くの指導経験を持つ講師によって、臨床現場に即する実習が行なわれます。

午後3時30分～午後3時40分 休憩

午後3時40分～午後5時

(演習ガイダンス講義) KYT(危険予知訓練法)のガイダンス

(内容) 院内に潜む医療事故の原因を予知する個人の能力を向上するKYTの概要を説明し、1月21日のKYT実習に関するガイダンスを行う。

午後5時 第1日目閉会

(第 2 日目) 2011 年 1 月 20 日(木) 午前 9 時～午後 6 時

RCA(根本原因分析)の演習

東京大学医学部医学教育研究棟 2 階および 13 階セミナー室

小グループ(8 名前後/グループ)による RCA の実習を行います。

(実習ファシリテーター) 東京大学、東京医科歯科大学、東京女子医科大学、日本大学、福島県立医科大学、菊名記念病院、国際親善総合病院、田園調布病院、久里浜クリニック

入室開始 午前 8 時 30 分

(内容) 根本原因分析(RCA)の方法を少人数グループで修得する。

(実習責任者) 橋本 重厚 福島県立医科大学附属病院医療安全管理部教授

午前 9 時～午前 12 時	例題演習
午前 12 時～午後 1 時	昼食
午後 1 時～午後 5 時	課題演習
午後 5 時～午後 6 時	課題演習の全体討議

午後 6 時 第 2 日目閉会

(第 3 日目) 2011 年 1 月 21 日(金) 午前 9 時～午後 5 時

KYT(危険予知訓練)および FMEA(設計故障モード影響解析)の演習

東京大学医学部医学教育研究棟 2 階および 13 階セミナー室

小グループ(8 名前後/グループ)による KYT と FMEA の実習を行います。

(実習ファシリテーター) 東京大学、東京医科歯科大学、東京女子医科大学、日本大学、福島県立医科大学、菊名記念病院、国際親善総合病院、田園調布病院、久里浜クリニック

入室開始 午前 8 時 30 分

午前 9 時～午後 2 時 設計故障モード影響解析(FMEA)演習

(実習責任者) 新村 美佐香 菊名記念病院医療安全管理室室長

(内容) FMEA の方法を少人数グループで修得する。

内、午前 12 時～午後 1 時は昼食時間です。

午後 2 時～午後 5 時 危険予知訓練(KYT)演習

(実習責任者) 長村 文孝 東京大学医学部医科学研究所附属病院医療安全管理部部長

(内容) KYT の方法を少人数グループで修得する。

午後 5 時 全体閉会